2020年3月期　第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月5日

上場会社名	京阪ホールディングス株式会社		上場取引所　東
コード番号	9045	URL https://www.keihan-holdings.co.jp/	
代表者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）石丸　昌宏	
問合せ先責任者	（役職名） 経営統括室 経理部長	（氏名）城野　教雄	TEL　06-6944-2527
四半期報告書提出予定日	2020年2月12日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1)連結経営成績(累計)　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	246,932	8.9	31,437	23.6	30,690	25.2	21,242	34.5
2019年3月期第3四半期	226,665	1.6	25,431	3.8	24,517	5.3	15,790	△13.3

(注)包括利益　2020年3月期第3四半期　22,651百万円（56.2%）　2019年3月期第3四半期　14,500百万円（△28.8%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	198.18	198.13
2019年3月期第3四半期	147.32	147.29

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	730,124	257,593	34.7
2019年3月期	731,750	238,695	32.1

(参考)自己資本　2020年3月期第3四半期　253,465百万円　　2019年3月期　235,136百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	―	17.50	―	17.50	35.00
2020年3月期	―	17.50	―		
2020年3月期(予想)				17.50	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	325,000	△0.4	34,300	1.7	33,100	3.1	23,000	7.1	214.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

(4)発行済株式数(普通株式)

①　期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	113,182,703株	2019年3月期	113,182,703株
②　期末自己株式数	2020年3月期3Q	5,996,080株	2019年3月期	5,994,904株
③　期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	107,188,053株	2019年3月期3Q	107,190,936株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項などについては、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

「2020年3月期第3四半期　決算補足資料」は本日、当社ウェブサイトに掲載するとともに、TDnetで開示しております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3

２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（四半期連結損益計算書）…… 6
（四半期連結包括利益計算書）…… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記）…… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）…… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間につきましては、当社グループでは、各事業にわたり積極的な営業活動を行って業績の向上に努めました結果、営業収益は246,932百万円（前年同期比20,267百万円、8.9%増）、営業利益は31,437百万円（前年同期比6,005百万円、23.6%増）となり、これに営業外損益を加減した経常利益は30,690百万円（前年同期比6,172百万円、25.2%増）となりました。さらに、これに特別損益を加減し、法人税等及び非支配株主に帰属する四半期純利益を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は21,242百万円と、前年同期に比較して5,451百万円（34.5%）の増益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①運輸業

鉄道事業におきましては、京阪電気鉄道㈱において、前年同期の自然災害による反動や京都方面観光客数が増加したほか、前年９月の京阪線のダイヤ改定により運転本数を拡大した「プレミアムカー」及び「ライナー」列車も堅調に推移いたしました。

これらの結果、運輸業全体の営業収益は72,674百万円と、前年同期に比較して1,617百万円（2.3%）の増収となり、営業利益は11,630百万円と、前年同期に比較して1,700百万円（17.1%）の増益となりました。

②不動産業

不動産販売業におきましては、「京阪東ローズタウン」などの土地建物を販売いたしました。また、マンションでは、「ザ・京都レジデンス御所東」「北浜ミッドタワー」などの高価格物件の販売が堅調に推移いたしました。

不動産賃貸業におきましては、前連結会計年度に取得した物件が寄与したほか、積極的な営業活動を展開し、既存の賃貸ビルの稼働率向上に努めました。

これらの結果、不動産業全体の営業収益は84,246百万円と、前年同期に比較して14,696百万円（21.1%）の増収となり、営業利益は14,500百万円と、前年同期に比較して4,364百万円（43.1%）の増益となりました。

③流通業

ストア業やレストラン業において前連結会計年度に閉店した店舗の影響があったものの、百貨店業においてインバウンド売上が好調に推移いたしました。また、前連結会計年度にオープンした「無印良品 京阪ひらかた」「ひらかた もより市」が増収に寄与いたしました。

これらの結果、流通業全体の営業収益は75,372百万円と、前年同期に比較して1,085百万円（1.5%）の増収となり、営業利益は2,842百万円と、前年同期に比較して521百万円（22.5%）の増益となりました。

④レジャー・サービス業

ホテル事業におきましては、京都駅周辺や大阪市内での価格競争激化などの影響があったものの、前連結会計年度に開業した「THE THOUSAND KYOTO（ザ・サウザンド キョウト）」などの新店が増収に寄与したほか、各ホテルにおいて積極的な営業活動を展開し、ビジネス需要や国内外からの観光需要の取込みによる稼働率の向上及び収益力の強化に努めました。

これらの結果、レジャー・サービス業全体の営業収益は27,208百万円と、前年同期に比較して4,169百万円（18.1%）の増収となり、営業利益は3,127百万円と、前年同期に比較して301百万円（10.7%）の増益となりました。

⑤その他の事業

その他の事業におきましては、2019年12月９日、京都・四条河原町に循環型社会に寄与するライフスタイル「BIOSTYLE（ビオスタイル）」を提案するフラッグシップ施設「GOOD NATURE STATION（グッド ネイチャー ステーション）」を開業したことに伴い、㈱ビオスタイルを連結子会社といたしました。

これらの結果、その他の事業全体の営業収益は2,113百万円と、前年同期に比較して713百万円（51.0%）の増収となりましたが、開業に伴う費用の増加などにより、営業損失は414百万円と、前年同期に比較して399百万円の悪化となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、建物及び構築物や投資有価証券が増加したものの、受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、前連結会計年度末から1,625百万円（0.2%）減少し、730,124百万円となりました。

負債につきましては、有利子負債が減少したほか、工事代金などの支払いに伴い未払金が減少したことなどにより、前連結会計年度末から20,523百万円（4.2%）減少し、472,531百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が増加したことなどにより、前連結会計年度末から18,897百万円（7.9%）増加し、257,593百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、前回公表数値（2019年11月６日）から変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2019年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2019年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,385	23,379
受取手形及び売掛金	31,189	23,362
有価証券	809	800
販売土地及び建物	112,710	113,492
商品	1,813	2,097
その他	12,440	12,602
貸倒引当金	△267	△319
流動資産合計	180,080	175,415
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	207,375	211,987
機械装置及び運搬具（純額）	17,686	16,944
土地	218,789	220,258
建設仮勘定	19,272	15,333
その他（純額）	10,397	9,952
有形固定資産合計	473,522	474,475
無形固定資産	9,210	8,792
投資その他の資産		
投資有価証券	45,362	48,281
長期貸付金	539	437
繰延税金資産	9,904	9,233
退職給付に係る資産	1,072	1,127
その他	12,331	12,561
貸倒引当金	△272	△199
投資その他の資産合計	68,937	71,441
固定資産合計	551,669	554,709
資産合計	731,750	730,124

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2019年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2019年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,544	12,694
短期借入金	96,076	96,773
1年内償還予定の社債	10,045	42
未払法人税等	5,505	3,028
前受金	8,439	7,135
賞与引当金	2,867	1,931
商品券等引換損失引当金	634	671
その他	43,196	37,613
流動負債合計	178,310	159,891
固定負債		
社債	90,059	100,024
長期借入金	138,164	125,908
長期未払金	442	379
繰延税金負債	9,110	9,669
再評価に係る繰延税金負債	33,047	33,047
役員退職慰労引当金	297	228
退職給付に係る負債	18,360	18,590
その他	25,262	24,791
固定負債合計	314,744	312,640
負債合計	493,055	472,531
純資産の部		
株主資本		
資本金	51,466	51,466
資本剰余金	28,789	28,789
利益剰余金	134,559	152,046
自己株式	△21,626	△21,635
株主資本合計	193,189	210,667
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,191	8,768
土地再評価差額金	36,373	36,376
為替換算調整勘定	△20	24
退職給付に係る調整累計額	△2,597	△2,371
その他の包括利益累計額合計	41,946	42,798
新株予約権	75	110
非支配株主持分	3,484	4,016
純資産合計	238,695	257,593
負債純資産合計	731,750	730,124

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2018年４月１日 至　2018年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2019年４月１日 至　2019年12月31日）
営業収益	226,665	246,932
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	170,689	182,891
販売費及び一般管理費	30,544	32,604
営業費合計	201,233	215,495
営業利益	25,431	31,437
営業外収益		
受取利息	42	41
受取配当金	874	944
雑収入	775	700
営業外収益合計	1,692	1,686
営業外費用		
支払利息	1,813	1,668
持分法による投資損失	68	108
雑支出	724	656
営業外費用合計	2,606	2,433
経常利益	24,517	30,690
特別利益		
受取補償金	132	1,093
投資有価証券売却益	479	827
工事負担金等受入額	16	507
補助金	378	385
固定資産売却益	93	11
その他	7	6
特別利益合計	1,107	2,831
特別損失		
固定資産圧縮損	35	930
固定資産除却損	966	344
減損損失	6	38
災害による損失	555	－
投資有価証券売却損	6	－
特別損失合計	1,570	1,313
税金等調整前四半期純利益	24,053	32,208
法人税、住民税及び事業税	7,084	9,582
法人税等調整額	734	846
法人税等合計	7,819	10,428
四半期純利益	16,234	21,779
非支配株主に帰属する四半期純利益	443	537
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,790	21,242

（四半期連結包括利益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2018年４月１日 至　2018年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2019年４月１日 至　2019年12月31日）
四半期純利益	16,234	21,779
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,724	599
退職給付に係る調整額	△23	226
持分法適用会社に対する持分相当額	13	45
その他の包括利益合計	△1,734	871
四半期包括利益	14,500	22,651
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,084	22,091
非支配株主に係る四半期包括利益	415	559

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。